

令和7年度 科研費採択状況一覧

		事業名	氏名	研究課題名	採択期間
新規	1	基盤研究(A)(一般)	北田 亮	心地よさを生む社会的触覚の仕組みとその個人差:認知科学的理解の深化	R7～R12
	2	基盤研究(B)(一般)	大石 侑香	動物利用倫理のグローバル言説と市場経済化における毛皮・ウール文化	R7～R11
	3	基盤研究(C)(一般)	清光 英成	前向きな学習行動情報を利用した学習過程の把握と活用に関する研究	R7～R9
	4	基盤研究(C)(一般)	白井 智子	生野鉱山お雇いフランス人技師による日本鉱山の近代化と日仏植物交流	R7～R12
	5	基盤研究(C)(一般)	藤濤 文子	AI時代の翻訳研究におけるスコポス理論の位置づけに関する研究	R7～R9
	6	基盤研究(C)(一般)	伊藤 友美	タイにおける女性と家族の研究——仏教との接点からの考察	R7～R11
	7	基盤研究(C)(一般)	谷川 真一	毛沢東時代の集団指導制に関する研究	R7～R9
	8	基盤研究(C)(一般)	箱田 徹	気候危機に立ち向かう社会哲学:政治的エコロジーの思想的再評価と現代的展開の探究	R7～R9
	9	基盤研究(C)(一般)	石田 雄樹	レチフ・ド・ラ・ブルトンヌの先駆性:その近代性と文学的後生に関する比較研究	R7～R9
	10	基盤研究(C)(一般)	井上 弘貴	アメリカにおけるニューライトの世界観の解明——思想的アプローチによる考察	R7～R9
	11	基盤研究(C)(一般)	岡本 佳子	亡命芸術家パラージュの分野横断的活動とその作品概念に関する研究	R7～R9
	12	若手研究	孫 静	発話運動のAI解析およびニューロフィードバックを用いた外国語発音指導法の開発	R7～R12
	13	若手研究	磯谷 有亮	写真集を介したモダニズム写真の国際的な伝播に関する領域横断的研究	R7～R9
	14	若手研究	鈴木 亜望	バングラデシュ・ダカの低所得者層の仕事、交換、名誉	R7～R9
	15	研究成果公開促進費(学術図書)	林 良子	日本語教育から見た日本語韻律研究の諸相:音声の特徴・習得・指導・受容	R7

		事業名	氏名	研究課題名	採択期間
継続	1	基盤研究(A)	林 良子	三重データコーパスを用いた日本語韻律の習得・評価に関する多面的研究	R3～R7
	2	基盤研究(A)	梅屋 潔	「妖術」はどこから犯罪か?—旧英領アフリカ諸国の司法判断の合理性	R4～R8
	3	基盤研究(A)	青山 薫	移住性労働と人身取引における経験とネットワーク:対策と支援をめざす9ヶ国調査	R5～R9
	4	国際共同研究強化	下條 尚志	南カリフォルニアにおけるUCRとの共同研究とベトナム・カンボジア移民研究	R6～R8
	5	基盤研究(B)	西田 健志	発達障害のある児童を周囲と仲立ちするインクルーシブ教育支援システムのデザイン	R5～R9
	6	基盤研究(B)	下條 尚志	「国家の介入しにくい空間」における秩序の生成—アジア・アフリカの人類学的国家論	R5～R8
	7	基盤研究(B)	深川 宏樹	アジア太平洋地域における希望の人類学—新たな身体実践が拓く未来	R6～R9
	8	基盤研究(B)	上野 成利	暴力批判論の再構成に向けて——〈暴力と近代秩序〉にかんする社会思想史的研究	R6～R10
	9	基盤研究(B)	石田 圭子	モダニズムの政治学:戦後におけるモダニズム美学の形成／受容／展開と政治の関連性	R6～R9
	10	基盤研究(B)	藤野 一夫	芸術文化と観光と地域ケアのリンケージ—総合文化政策によるウェルビーイングの実現	R6～R8
	11	基盤研究(C)	安岡 正晴	移民行政をめぐるアメリカ連邦制と聖域都市の政治学的分析	R3～R7
	12	基盤研究(C)	寺内 直子	近代における雅楽普及の水脈——地方で活動した「元楽人」に焦点をあてて	R4～R7
	13	基盤研究(C)	橋 誠	近代モンゴル史の国際法的観点からの再検討:領土と関税をめぐる政策を中心に	R4～R7
	14	基盤研究(C)	深町 悟	第一次大戦期の英国プロパガンダ局による日本での宣伝	R5～R8
	15	基盤研究(C)	正楽 藍	学生によるグローバル社会の主観的意味付け:高等教育国際化の射程空間に関する研究	R5～R8
	16	基盤研究(C)	三浦 伸夫	西洋近代におけるエウクレイデス『原論』受容問題の総合的研究	R5～R7
	17	基盤研究(C)	黒川 伊織	日本構造改革派の軌跡:高度成長・社会変容と戦後日本の社会運動	R5～R8
	18	基盤研究(C)	天野 敏昭	若年生活困窮女性の社会的包摂—連帯経済の実践とケアバビリティの向上の観点から—	R6～R9
	19	基盤研究(C)	遠田 勝	ハーンと木下順二—「日本」を語るオリエンタリズムと「現代」を批判する民話の誕生	R6～R8
	20	基盤研究(C)	小松原 哲太	言語の表現効果を引き出す文彩の組み合わせの特定とコミュニケーション機能の解明	R6～R10
	21	基盤研究(C)	西谷 拓哉	ハーマン・メルヴィルの後期作品とモダニズムの近接性	R6～R8
	22	挑戦的研究(開拓)	青山 薫	アジアにおける《多様な性》——英語ジェンダー二元論を超える試み	R5～R8
	23	若手研究	向井 晃子	前衛書家井上有一研究:自筆日記と制作記録を読み解く	R3～R7
	24	若手研究	工藤 晴子	難民保護におけるセクシュアリティの政治と規範	R4～R7
	25	若手研究	新川 匠郎	欧州でのアカウントビリティとメディアの動態的關係:質的比較分析の拡張を通じて	R4～R7
	26	若手研究	佐藤 良輔	イタリアにおける移民政策の決定に関する政治学的考察	R5～R7
	27	若手研究	木元 めぐみ	南スラブ語圏における日本語学習者の韻律習得に関する横断的研究	R5～R8
	28	若手研究	阿日査	内モンゴルの文化大革命における階級闘争と民族問題	R5～R7
	29	若手研究	周 俊	現代中国における感染症の情報収集システムの起源	R6～R9
	30	若手研究	原田 豪	EUにおける欧州司法裁判所の権威確立過程の解明:制度がもたらす便益・負担の観点から	R6～R8
	31	若手研究	衣笠 太朗	第二次世界大戦後のドイツ＝中東欧における移動と残留:シレジアを結節点として	R6～R8
	32	若手研究	池田 直樹	P・L・バーガー派社会学説の現代的展開——J・D・ハンターの文化戦争論を中心に	R6～R9
	33	若手研究	巽 智子	会話における協調の原理の習得	R6～R10
	34	若手研究	南本 徹	古代ギリシア語方言碑文に現れる定型表現	R6～R8
	35	若手研究	中村 麻美	英語圏SFにおけるテクノ・オリエンタリズムの諸相——ジェンダーと人種の交差を中心に	R6～R8
	36	若手研究	篠原 華子	日本の近代美術におけるプリミティヴィズム:多様性の時代における「他者」表象	R6～R8

		事業名	氏名	研究課題名	採択期間
延長	1	基盤研究(C)	王 柯	亡命ウイグル人の社会状況と政治的眼差しに見る民族の集合心性と普遍的価値	R3～R6
	2	基盤研究(C)	松本 絵理子	事前の警告は認知処理を促進するか?:先行情報の感情価が注意制御に及ぼす影響の解明	R4～R6
	3	基盤研究(C)	牧田 快	不適切養育が子どもの心の発達に及ぼす影響:多角的手法による生物学的基盤の解明	R3～R6
	4	基盤研究(C)	富田 敬大	社会主義モンゴルにおける牧畜の産業化と自然災害に関する研究	R4～R6
	5	研究活動スタート支援	大屋 里佳	感情が伝わりやすいタッチの文化間共通性に関する実証的検討	R5～R6